

# 計画策定に向けた調査・ヒアリング

検討項目	主な調査・ヒアリング ( )内は調査相手方
<p>里親等への支援</p> <p>代替養育を必要とする子供数の見込み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設に入所する子供のうち、里親等委託が必要なケース・<u>適していないケース</u> (児童養護施設、乳児院)</li> <li>○施設に1年以上措置されている乳幼児の状況(児童養護施設、乳児院)</li> <li>○入所中児童に対する里親等委託の<u>適否及びその理由等</u> (児童相談所)</li> <li>○在宅指導中(児童福祉司指導、継続指導)児童に対する里親等利用(短期委託、一時保護委託等)の可能性(児童相談所)</li> </ul>
<p>里親等への委託の推進に向けた取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームの運営や今後の事業拡大・継続等に必要なサポート(ファミリーホーム)</li> <li>○<u>里親に対する意見聴取(元里子)</u></li> <li>○児童受託に必要な経費等(里親登録者)</li> <li>○里親に関して有効な広報(里親登録者)、<u>里親を増やすための取組等(都内企業)</u></li> <li>○<u>リクルート活動・成果(児童相談所、里親支援機関)</u></li> <li>○養育家庭・養子縁組里親の認知度や印象、<u>登録にあたり弊害となること(都民)</u></li> <li>○フォスタリング機関業務についての意見聴取(児童相談所、<u>里親支援機関等</u>)</li> </ul>
<p>特別養子縁組の推進のための支援体制の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別養子縁組に関する研修の<u>実施</u>・受講状況(児童相談所)</li> <li>○特別養子縁組の実情(民間あっせん機関)</li> </ul>
<p>施設の機能転換等</p> <p>施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組</p>	<p>(乳児院)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設定員変更予定、小規模グループケアの予定</li> <li>○専門職員の必要性・効果</li> <li>○障害児・医療的ケア児に必要なケア内容・人員・職種</li> <li>○一時保護受入枠の設定についての意見・職員配置</li> <li>○在宅支援・特定妊婦への支援についての意見・課題</li> </ul>

検討項目

主な調査・ヒアリング

( )内は調査相手方

施設の機能転換等

施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組

(児童養護施設)

- 施設の小規模化、グループホーム・ファミリーホーム設置促進に向けた課題
- 専門的ケアが必要な子供数、専門的ケアに関わる職種
- ショートステイ・トワイライトステイの設置状況・利用実績
- 親子再統合のために母子生活支援施設で保護した実績

(児童自立支援施設)

- 対象児童の状態像、小規模化、高機能化等の検討状況(自立支援施設等)

(自立援助ホーム)

- 入居者の状態像・支援内容
- 入居打診の状況、入居待ちの状況、ミスマッチの状況
- 機能分化の必要性

児童相談所等の改革

一時保護改革に向けた取組

○一時保護所での保護が必要な児童数、委託一時保護の切替が可能な児童数(児童相談所)

○一時保護所待機児童数(児童相談所)

○一時保護当事者の意見(外部評価、第三者委員、保護所の既存アンケートを活用)

児童相談所の強化等に向けた取組  
(都道府県における人材確保、育成)

○児童相談所職員の研修の実施・受講状況

○要保護児童対策地域協議会の開催状況